

## のほほん族アロマ&モイスチャー「エコ寄付」実施のお知らせ

昨年7月に発売いたしましたエコ香湿器『のほほん族アロマ&モイスチャー( )』につきまして、新フレーバーの甘夏、デコポンなどのアロマ用原料を、熊本県水俣市より提供頂いた関係で、同市にふるさと納税制度による『エコ寄付』を実施致しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### エコ寄付の主旨

- ・『のほほん族アロマ&モイスチャー( )』に同梱されている熊本県産甘夏、デコポンなどのフレーバーは、従来廃棄処分されていた表皮から抽出致しました。
- ・生産者である福田農場ワイナリー(熊本県水俣市) 並びに産地である水俣市に、売上の一部をお返しする事で、水俣市で新たに就農される方をご支援させて頂く目的で、この度、約58万円のふるさと納税を実施致しました。



(左：水俣市 宮本市長 右：ミクニ常務 梅林)

#### 掲載新聞記事

熊本日々新聞 2011年4月8日(朝刊紙面)

甘夏使用の加湿器 売上げ一部寄付 東京のメーカー 産地の水俣市に 自動車部品、環境機器メーカーのミクニ(東京)は7日、水俣産甘夏などを使った自然気化式加湿器の売り上げの一部58万8820円を水俣市に寄付した。「甘夏の自然な香りが好評で、製品のヒットに結び付いた(同社)という。

この加湿器(税込み2625円)は、付属のアロマ水の原料に福田農場ワイナリーが提供した甘夏やデコポンの果皮を使用。同社は市と、売上げ1台につき10円を寄付し循環型農業の推進に使ってもらう協定を結んでいった。昨年7月に発売した。昨年末までに5万8820台が売れた。市役所であった贈呈式では、ミクニの梅林(左)が「製品開発、販売を通じて環境都市に貢献するいいモデルになった。この輪を広げたい」とあいさつ。宮本(右)市長は「支援は大変ありがたい。まちづくりに力をかけるきっかけにしたい」とお礼を述べた。(辻尚宏)